ゆりはま



だでぇ

ここらへん

ゆりはま定住マップ

湯梨浜町は鳥取県のほぼ中央に位置し、北は日本海に面しています。鳥取県中部圏域の中心地である倉吉駅まで約5km、県庁所在地の鳥取市街地から約35kmの位置にあります。広がる水田・海・湖・川・山など自然環境に恵まれた風光明媚な町です。



伯耆長瀬高浜遺跡出土埴輪(国指定重要文化財)
羽合歴史民俗資料館に常設展示



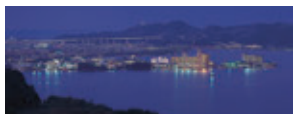
ハワイ夢広場
人工芝のグラウンドに屋根のついたオープンスペースでテニス、グラウンド・ゴルフのほか、コンサートなど各種イベントにも最適な広場です。多目的広場やリハビリスポーツ広場、子ども広場、スケートパークなども併設されています。
所 湯梨浜町南谷567
☎ 0858-35-4622



ハワイアロハホール
約500人を収容する大ホール、研修室、楽屋、集会室を備えた施設です。充実した舞台、照明、音響など各設備も充実しています。
所 湯梨浜町はわい長瀬584
☎ 0858-35-5678



レークサイド・ヴィレッジ ゆりはま



はわい温泉



湖周の足湯のひとつ めぐみのゆ



ゆアシス東郷龍鳳閣
東郷温泉の豊富な湯を利用した遊び感覚いっぱいのスパリゾート。27mを豪快に滑るウォータースライダー、水着で入る10種類の浴槽とサウナ、東郷湖を一望できる露天風呂、水着なしで入る中国風呂が楽しめます。水着やタオルのレンタルあり。隣には日本最大級の本格的な中国庭園「燕趙園」もあります。
所 湯梨浜町引地560-7
☎ 0858-32-2622



羽衣石城跡
羽衣天女の伝説が残る標高372mの羽衣石山の頂には、戦国時代に鳥取県中部を支配した南条氏の本拠の山城がありました。現在は山頂に模擬天守が建っています。山頂からは東郷湖や日本海を一望できます。南北には秀吉ゆかりの付城跡も残っています。
所 湯梨浜町羽衣石
☎ 0858-35-5367
(湯梨浜町生涯学習・人権推進課)

人口　15,420人（2025国勢調査）
面積　77.93㎢
人口密度
　197.9人/㎢（2025国勢調査）

医療機関
　一般診療所　5医院（うち小児科2機関）　歯科医院　2医院
こども園8園　保育園1園　小学校3校　中学校2校　高校1校

就業人口　8,287人（2020国勢調査）
　第一次産業（農業・漁業等）　1,017人（12%）
　第二次産業（建設業・製造業等）1,716人（21%）
　第三次産業（卸売・小売・各種サービス等）5,464人（66%）

湯梨浜町
番城城跡(国指定史跡)
羽衣石城跡(国指定史跡)
十万寺城跡(国指定史跡)



グラウンドゴルフのふる里公園
潮風の丘とまり

観光情報なら こちらをチェック！

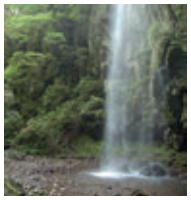
湯梨浜町観光協会

電話 0858-35-4052
HP https://www.yurihama-kankou.jp

倭文神社

古くから伯耆国の一ノ宮として信仰を集める神社です。祭神の「下照姫命」は出雲大社の大国主命の娘で、安産の神様として有名です。境内からは平安後期の銅経筒（国宝）が出土しています。

所 湯梨浜町宮内754
☎ 0858-32-1985（神社社務所）



今滝

鉢伏山を水源とする高さ44mの一段滝です。切り立った安山岩に白布を垂らしたように飛瀑する景観は荘厳です。

所 湯梨浜町北福
☎ 0858-35-4052
（湯梨浜町観光協会）





あやめ池スポーツセンター・あやめ池公園

テニス・バスケットボール・卓球・バドミントン・フットサルなどのスポーツに対応する多目的体育館。5月上旬には藤棚、6月には花菖蒲、10月からはパードウォッチングを園内で楽しむことができます。

所 湯梨浜町藤津650 ☎ 0858-32-2189



不動滝

古来より不動明王を祀り、行場として信仰を集めてきた、荘厳な雰囲気を醸す高さ32mの二段滝です。

所 湯梨浜町漆原
☎ 0858-35-5383
（湯梨浜町産業振興課）



東郷運動公園

野球場にサッカーなど多目的に利用できる広場（人工芝）、フットサルコート（人工芝）、テニスコートを備えるスポーツの拠点です。

所 湯梨浜町川上885
☎ 0858-32-2840

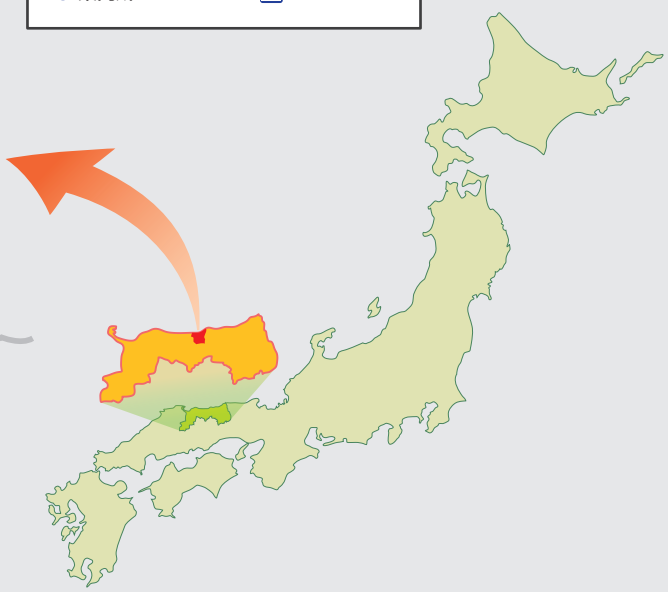
湯梨浜町天女キャラクター



はわい温泉をイメージしたハワイアンな天女です。頭には特産である二十世紀梨の花の髪飾りを付け、髪の色も梨の色で表現しています。首には天女伝説に登場した夕顔のレイをかけ、ドレスは日本海を象徴する波の模様をイメージしています。湯梨浜の美しい自然に似合う、明るく、元気な天女です。

【凡例】

- 自動車専用道路
- バス路線
- その他の道路
- 市町村境
- JR線
- 役場
- 小・中学校
- 警察署
- 交番
- 消防署
- 病院
- 寺院
- 城跡
- 神社
- 史跡・名勝
- ガソリンスタンド
- 道の駅
- スーパーマーケット
- 海水浴場
- ドラッグストア
- 温泉
- 観光スポット
- 足湯
- コンビニエンスストア
- 運動施設・公園 体験スポット
- ホームセンター
- 銀行
- 案内所
- 資料館・ホール



仕事の情報・支援制度

●ゆりはまで農業

農業を始めるには、準備が大切です。しっかり調べて、焦らず、一緒に考えましょう。
まずはご相談ください。

相談窓口 湯梨浜町産業振興課　電話 0858-35-5384

町HP「新規就農支援について」▲

①体験制度	就農体験研修	栽培、飼養の農作業体験	鳥取県立農業大学校 電話　0858-45-2411 FAX　0858-45-2412
	農業視察研修	農家、農業生産法人の視察（日帰り、１泊２日）	（公財）鳥取県農業農村担い手育成機構〈鳥取本部〉 電話　0857-26-8349　FAX　0857-29-4867 HP　https://www.t-agri.com/ninaitekiko/ E-mail　tnk@t-agri.com
	農家視察訪問研修	先進農家等の視察訪問、農作業体験、個別相談など	
②研修制度	アグリチャレンジ科	公共職業訓練として、４カ月間、農業の基礎知識や実践に活かせる基本技能を習得	鳥取県産業人事育成センター倉吉校 （訓練場所は鳥取県立農業大学校）
	スキルアップ研修	主として農業後継者が、就農品目について、一連の管理作業を自力で行う「模擬経営」を体験	鳥取県立農業大学校
	アグリスタート研修事業	集合研修（経営者としての心構え、農村での暮らし、農業の基礎等必須事項の習得）、実務研修（研修指導農家での実践農業技術、経営ノウハウの習得）	（公財）鳥取県農業農村担い手育成機構
	親元就農促進支援交付金	認定農業者等の後継者が親の経営に従事しながら親元で行う就農研修に対して交付	町

※研修の日程・募集については実施主体にお問い合わせください。

③各種助成制度	新規就農者育成総合対策	経営開始資金：新たに経営を開始する49歳以下の町・県が認定した新規就農者に資金助成 就農準備資金：県が認定する研修機関で研修する49歳以下の研修生に資金助成 経営発展支援：新たに経営を開始する49歳以下の町・県が認定した新規就農者に機械・施設等の導入支援
	就農応援交付金	認定新規就農者に対し、就農初期に係る運転資金、基盤整備費などに活用できる交付金を交付
	就農条件整備事業	新規就農者の就農時および就農から5年以内に必要な機械、施設を新規就農者が整備する場合に助成
	担い手ステップアップ支援事業	担い手農家（認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織）とともに担い手農家候補者になり得る中高年層、中規模農家に対して支援

※詳細は相談窓口へお問い合わせください。
※新規就農者育成総合対策と就農応援交付金の二重受給はできません。

●ゆりはまで起業

空き店舗などを活用した開業を支援

「湯梨浜町チャレンジショップ支援奨励金」

地域に根ざした特色あるショップ開業者、起業者などを支援するため、町内の空き店舗や空き家を借りて新たにお店を開く人を対象に、賃借料（住居部分を含む）の一部を奨励金として交付します。

創業や販路開拓などの取り組みを支援

「湯梨浜町創業・販路開拓支援事業補助金」

商工団体や金融機関などの認定経営革新等支援機関の指導を受けながら、創業や販路開拓などに取り組む人を対象に、対象経費の一部を補助します。

相談窓口 湯梨浜町産業振興課　電話 0858-35-5383

●鳥取県で就職

スマホ・携帯・パソコンで求人情報をゲット！

とっとり仕事★定住人材バンクシステム

鳥取県に就職したい、帰りたいという人ならどなたでも登録OK

相談窓口 公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構　電話 0857-24-4740

鳥取県立ハローワーク

鳥取県内・東京・大阪の拠点やふるさと鳥取県定住機構と連携してサポート
HP　https://www.tori-hello-w.jp/

相談窓口 県立東京ハローワーク　電話 03-6280-6951／県立関西ハローワーク　電話 06-6346-1786

住宅情報・支援制度

都市部に比べて住居費が安価なのも田舎暮らしの利点です。
湯梨浜町では、空き家・空き地情報バンクや補助金の交付で、この町での住宅取得を支援しています。詳細については相談窓口にお問い合わせください。

相談窓口 湯梨浜町デジタル・みらい戦略課　電話 0858-35-3141

空き家・空き地情報バンク

湯梨浜町は、定住による地域活性化と空き家の有効活用のため、「空き家・空き地を売りたい人・貸したい人」と、「空き家・空き地を買いたい人・借りたい人」とのマッチングをおこなう「空き家・空き地情報バンク」を運営しています。

制度の内容や空き家・空き地情報については町HPをご覧ください。

各種補助金

※住宅の工事および購入に着手する前に、交付申請書をデジタル・みらい戦略課に提出してください。
※最新の情報は町HPをご確認ください。

町HP「補助事業の一覧（移住・定住）」▶

補助金名	対象者	補助対象	補助率	補助金上限
移住定住者住宅支援事業補助金	①鳥取県外から新しく移住する人 ②移住して６カ月以内の人	新築 購入	5/100（移住者１名）	50万円
			10/100（移住者２名以上）	100万円
		改修	5/100	50万円
若者夫婦・子育て世代住宅支援事業補助金	①どちらかが35歳以下の夫婦 ②中学生以下の子ども2人以上を養育する世帯	新築 購入	5/100	50万円
			6/100（中山間地域）	60万円
三世代同居世帯等支援事業補助金	新たに三世代同居を始めようとする人	新築 購入 改修	5/100	50万円
			6/100（中山間地域）	60万円
移住定住者家賃助成事業補助金	鳥取県外から移住して６カ月以内の人	家賃	1/2	月額１万円（１年間）
移住定住者中古住宅修繕支援事業補助金	①中古住宅を購入し鳥取県外から移住した人 ②県外からの移住者で中古住宅を購入した人	修繕	1/4	25万円
空き家利活用流通促進事業補助金	空き家を賃貸借または購入する町内在住の人（移住予定者を含む）	改修（住宅→住宅）	1/2	50万円
		改修（住宅→住宅、中山間地域）		60万円
		改修（住宅→ゲストハウス等）		90万円
住宅等取得仲介手数料補助金	①住宅に居住した人 ②住宅用地を取得後、１年以内に建築して居住した人	仲介手数料	1/3	13万円
多世代同居住宅整備支援事業補助金	高齢者世帯と若者世帯が新たに同居するための改修等を行う人	改修等	20/100	100万円

震災に強いまちづくり促進事業

相談窓口 湯梨浜町建設水道課　電話 0858-35-5312

湯梨浜町は、震災に強いまちづくりを推進するため、町内の住宅・建築物の耐震化を支援します。

【助成内容】

無料で受けられる耐震診断や、耐震改修工事に対する補助などがあります。

詳しくは町HPをご覧ください。

応援します　この町で子育て

湯梨浜町は子育て支援制度が充実しています。
相談・支援のワンストップ拠点となるこども家庭センターを設置し、妊娠・出産から子育て期にかけて切れ目のない支援を目指しています。

相談窓口 湯梨浜町子育て支援課　電話 0858-35-5321／5322

妊娠前

プレコンセプションケア健診事業
今の自分、将来の自分だけではなく、生まれてくる子どもの健康につながる大切なケアです。健診費用の助成を行っています。（上限：男性13,000円、女性30,000円）

不妊治療費助成
医療保険が適用される不妊治療も含めた特定不妊治療・人工授精・不育症治療について助成を行います。また、不妊治療に関することについてご相談をお受けします。

妊娠期

母子手帳の交付を受けましょう
心配ごとは保健師に相談。出産、育児をサポートします。

妊婦健診・産後健診・妊婦歯科健診制度
それぞれ無料で受診することができます。

妊婦のための支援
妊娠・出産期の不安や悩みを軽減するため、専門職員との面談やアンケートを通じた相談支援を行うほか、妊娠・出産期に各５万円（計10万円）を支給します。

出産・子育て

新生児訪問から育児のサポートやお母さんのケア開始
おおむね１カ月頃に保健師が新生児訪問を行います。
産後ケア事業や、産前産後ホームヘルパー派遣制度もあります。
乳幼児健診で発育や発達の確認を行っています。
（個別健診：１カ月、３～４カ月、９～10カ月）（集団健診：６～８カ月、１歳６カ月、３歳、５歳）
（各種健診・相談：１歳児すくすく相談、２歳児歯科健診・すこやか相談、２歳６カ月児歯科健診）
その他、むし歯予防教室や離乳食講習会も開催。

子育て支援センターに行ってみましょう
友達づくりと情報交換ができます。
子育て支援センターでは、こども園・保育園に入園していない町内在住の子どもとその養育者に交流と遊びの場を提供しています。保育士・保健師・栄養士などの専門相談により、より充実した子育てをサポートします。
原則、予約不要で無料です（行事によっては必要な場合があります）。

スマートフォン向け電子母子手帳「笑顔ゆりはま子育てアプリ by 母子モ」
妊娠中から出産・子育て期にかけて、健診、予防接種と大忙しの子育て世代に、安心してお子さんの健やかな育ちを楽しんでいただける支援ツールとしてご活用いただけます。
- 対象：妊婦さんと子育て世代の人やその家族
- 主な機能：湯梨浜町の子育て情報の配信
  成長や思い出の記録
  予防接種のスケジュール管理
  オンライン相談によるサポート

母子手帳アプリ 母子モ　App Store　Google Play

家庭保育への支援
生後８週間を超えて２歳になるまでの乳幼児を家庭で保育する父母や祖父母に対し、月３万円を支給します。
ただし、育児休業給付金を受けていないなど要件があります。

多子世帯への支援
第３子以降の出産、小学校入学、中学校卒業時に祝金をそれぞれ５万円、３万円、３万円支給します。

子育てと就労の両立支援
休日や子どもが病気になった時でも安心して子どもを預けられる休日保育事業、病児・病後児保育事業を実施しています。
ファミリーサポートセンター事業や施設での一時預かり事業もあります。

その他、チャイルドシートの無料貸し出しや、予防接種、子どもの医療費の助成制度もあります。

子育てや家庭問題への相談体制も充実

ゆりはますこやかライン
湯梨浜町では、子育て相談専用電話として「ゆりはますこやかライン」を開設しています。
電話 090-7049-5733（夜間・休日も対応）　**E-mail kosodate189@gmail.com**

自然の中で健やかに育つ

この町の学校・こども園・保育園情報

それぞれの学校やこども園などで「自然の中でなければできない体験」「地域の人達とのふれ合い」を通じて、子どもたちの豊かな人間性を育む保育・教育を目指しています。
充実した設備と自然に恵まれた立地。子どもたちはこの町の自然の中で、学び・遊び・大きくなっていきます。

相談窓口 湯梨浜町教育総務課　電話 0858-35-5364

小学校・中学校・高等学校

（町立学校）

■羽合（はわい）小学校　湯梨浜町はわい長瀬535番地
■泊小学校　湯梨浜町泊280番地
■東郷小学校　湯梨浜町小鹿谷820番地
■湯梨浜中学校　湯梨浜町長江51番地


（羽合小学校）


（東郷小学校）


（泊小学校）

（私立学校）

■湯梨浜学園中学校・高等学校（中高一貫教育）　湯梨浜町田畑32番地１

★少人数できめ細かな教育！

小学校は30人学級で編成。中学校１年生は30人学級、２、３年生は35人学級で編成しています。

★ふるさと教育を推進！

町の歴史や文化、自然、人々の営みなどを体感できる学習を進めています。

相談窓口 湯梨浜町子育て支援課　電話 0858-35-5325

認定こども園・保育園

（町立認定こども園）

■はわいこども園　定員：160人　湯梨浜町光吉107番地１
■たじりこども園　定員：153人　湯梨浜町田後745番地４
■ながせこども園　定員：126人　湯梨浜町はわい長瀬544番地
■あさひこども園　定員：100人　湯梨浜町泊1175番地７
■わかばこども園　定員：　60人　湯梨浜町宇谷606番地１
■とうごうこども園　定員：130人　湯梨浜町門田３番地
■まつざきこども園　定員：　60人　湯梨浜町中興寺192番地１


（あさひこども園）


（はわいこども園）

（私立保育園）

■ニチイキッズ湯梨浜ながえ保育園
定員：　30人　湯梨浜町長江202番地６

（私立認定こども園）

■ゆりはままなびや園　定員：　80人　湯梨浜町田後441番地３


（とうごうこども園）

★全国的にも低額な保育料！

保育料はおおむね国の基準の４～６割です。多子世帯への経済的支援も充実しています。
①第３子以降の保育料無料
②第２子の保育料無料または軽減

★地域に開かれた園をめざして、オープンデー、園公開を実施！

この町を体験する

ゲストハウス・民宿情報



たみ

場所 中興寺340-1
HP www.tamitottori.com/

縁庵（ゆかりあん）

場所 田後302-1
HP yukarian.com

ペレの宿

場所 橋津558-1
HP r.goope.jp/pelenoyado/

海晴館（かいせいかん）

場所 石脇970-2
HP r.goope.jp/sr-31-3137018203/

Le Lien（ル・リアン）

場所 中興寺333-9、田畑284-2（別館）
SNS X　@kochangokigen

結ひ -Hawai-（ゆい）

場所 橋津726-11
SNS Instagram　@yui_hawai_tottori

TomariVerse（とまりバース）

場所 石脇798-15
HP www.airbnb.jp/rooms/1541677621208995420

ゆりはま暮らし体験ボランティア制度

地域住民と一緒に、湯梨浜町を知るため、ゲストハウス「たみ」に泊まって、ボランティア体験しませんか？
ボランティア前日・当日のたみの宿泊費は最大３泊分まで町が負担します。食費・交通費は自己負担となります。

高齢化や人手不足、地域の問題を県外からの移住定住希望者とともに解消する、地域住民と移住定住者が一緒にまちづくり・地域づくりを行う、それが「ゆりはま暮らし体験ボランティア制度」です。
共同で作業に取り組むと、観光では味わうことのできない地域住民との連帯感を得ることができます。
１日でもＯＫです。湯梨浜の暮らしを体験してみてください。







ゆりはま暮らし体験ボランティア 検索

参加申込は
湯梨浜町デジタル・みらい戦略課
電話 0858-35-3141

おてつたび

働きながら、旅をしながら、移住体験

湯梨浜町では、人手不足の解消と関係人口増加を図り、「株式会社おてつたび」と連携して取り組んでいます。町内の事業所などで働きながら、湯梨浜町を知って、食べて、遊んでみませんか？宿泊場所は事業所から提供され、宿泊費用は町が補助します。

おてつたび



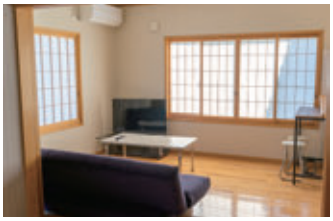
ゆりはま暮らしお試し住宅

相談窓口 松崎駅前総合相談センターどれみ　電話 0858-32-0801

湯梨浜町への移住検討者向けに湯梨浜町での生活を体験できるお試し住宅があります。

利用期間	利用料金
3日～7日	2,030円/日
8日～31日	14,250円に1,010円/日を加算

※別途、光熱水費500円/日を加算します。

まつざき屋




もりた屋

お試し滞在体験アテンド事業

ゆりはま暮らしお試し住宅や町内宿泊施設を利用して滞在する人を対象に、湯梨浜町の観光スポットや身近な自然、買い物体験などができる場所を、ご希望に応じて地元団体が案内します。

申込方法　アテンド希望日の２週間前までに、湯梨浜まちづくり(株)（電話0858-48-6210）までお申し込みください。申し込み後、アテンド担当者との連絡調整により、当日のコースを決めていただきます。

※体験費用は無料ですが、希望コース内で有料の体験・施設等を利用される場合は実費負担となります。また、希望コースにより服装、用具などの準備が必要となる場合があります。


石脇海岸


東郷池

ワークスペース

総合相談センターどれみに、Wi-Fi環境を整えたワークスペースを設置しています。1時間から利用可能で、静かで作業に集中できる環境を提供します。

場　　所　総合相談センターどれみ（旭400-6）
利用時間　午前９時から午後５時まで
料　　金　１時間あたり200円（冷暖房費別）
設　　備　フリーWi-Fi、個室ブース、休憩スペース

申し込み先
総合相談センターどれみ
TEL 0858-32-0801



ゆりはまフェロー募集中!!

●ゆりはまフェローとは

町のファンや関わりのある人（関係人口）のことです。

※関係人口とは、移住した「移住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉です。

ゆりはまフェローの活動例

- お試し住宅を利用しながら町のイベントに参加、SNSで情報発信
- ゆりはま暮らし体験ボランティア制度（P7）を利用して町民と交流
- ふるさと納税を通じて町を応援
- 町の移住イベント、ツアーに参加　など

●ゆりはまフェロー登録方法

Instagramで「湯梨浜町地域おこし協力隊」をフォローするか、Facebookページ「ゆりはまフェローズ」に「いいね！」をするだけ。

◀Instagram　◀Facebook

あなたの田舎暮らしを見つけるために

移住の決め手は何よりも、自分の目で確かめること。
観光や体験を通して、もっと湯梨浜町を知ってください。

町HP「きっと気に入る湯梨浜暮らし」▲

1 まずは……
移住先でどんな暮らしがしたいのか明確になっていますか？

「何となく、のんびり暮らせそうだから」では、思わぬ困難に出会ったときにくじけてしまうかもしれません。

2 そして……
この町を知るためには自分で訪れてみることが大切です。

観光や体験ボランティア（P7）でこの町を肌で感じてみてください。夏と冬、昼と夜など、この町の異なる姿をしっかりと見てから移住を検討しましょう。

3 家族としっかり話し合って計画を進めてください。

移住について家族の賛同を得ていますか？一人だけ先走って何もかも決めてしまうと、トラブルになることもあります。家族としっかり話し合い、お互いに納得してから計画を進めましょう。

よくある質問

■雪って大変？

湯梨浜町は例年雪が降ります。積雪量はその年によって違いますが、自動車の運転に冬用タイヤは欠かせません。雪が積もると雪かきが必要なこともありますが、冬場の運動不足解消のためのほどよいエクササイズにもなりますよ。

■車は必要？

湯梨浜町にはスーパー、コンビニ、ドラッグストア、飲食店などがありますが、公共交通機関が少ないため、車がないと何かと不便です。ただし、町内で交通渋滞はほぼありません。なお、町では、移住定住者が運転免許を取得する際の費用や、ペーパードライバー講習の受講費用に助成金を交付します。

■遊ぶところはある？

都会のようなアミューズメントスポットはありませんが、豊かな自然があり、キャンプやバーベキュー、海水浴、釣りなど、季節ごとの遊びを楽しめます。

ウォーキングも盛んで、東郷湖を巡る道は全日本ノルディック・ウォーク連盟公認コース・全国第１号です。

また、グラウンド・ゴルフの発祥地でもあり、「潮風の丘とまり」は愛好者で賑わっています。

■文化や生活習慣について都市部との違いは？

町内の多くの集落では、一斉清掃やごみ当番、祭りなどの行事に参加したり、役割を担ったりすることが求められます。個人主義が進んだ都市部の生活に慣れた人は面倒と思うかもしれませんが、自分たちで地域づくりを行なっていくのが田舎暮らしのいいところ。集落の皆さんと仲良くなるチャンスでもあります。

私も応援します　ゆりはま暮らし

とっとり暮らしアドバイザー

移住定住を検討している人などに対して、地域の生活情報の提供や
自身の経験を踏まえた相談対応を行う、鳥取県に委嘱されたアドバイザーです。

▲定住機構「とっとり暮らしアドバイザー一覧」

相談会で見かけたら、気軽に声をかけてください！


樋口浩司さん


唐崎大義さん


三宅美智雄さん・香さん


藤井遼子さん


三宅修兵さん・優子さん


安藤翔馬さん


蛇谷りえさん


池本亜希子さん

移住相談窓口はこちら

湯梨浜まちづくり株式会社

〒689-0714　鳥取県東伯郡湯梨浜町大字龍島500番地
湯梨浜町役場東郷支所２階Ａ室

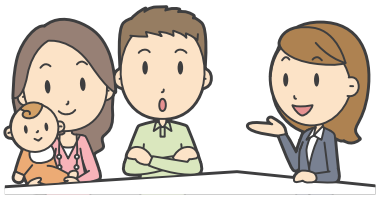
電話 0858-48-6210

HP　Facebook　YouTube

移住コーディネーター

移住コーディネーターは、湯梨浜町への移住定住の最初の相談窓口です。
湯梨浜町への移住定住に関して気になることをご相談ください。

Zoomを用いたオンライン相談もしています



ご相談に合わせて、各関係機関へ取り次ぎもします。

相談例

- 暮らしぶりについて聞いてみたい
- 空き家、住宅情報を聞きたい
- 移住後の仕事について聞きたい
- 移住定住に関する支援情報を知りたい
- 実際に湯梨浜町に来て、生活を体験してみたい　など

お問い合わせ先：0858-48-6210（湯梨浜まちづくり株式会社）

総合相談センターどれみ

〒689-0713　鳥取県東伯郡湯梨浜町大字旭400番地６
多世代交流センターゆるりん館横

電話 0858-32-0801

ふるさと鳥取県定住機構窓口

東京



ふるさと鳥取県定住機構　東京窓口

〒105-0004　東京都港区新橋1-11-7
新橋センタープレイス２階
とっとり・おかやま新橋館
移住・しごと相談コーナー内

電話 0120-841-558（平日10:00～18：00）
HP https://furusato.tori-info.co.jp/iju/support/index.html

大阪



ふるさと鳥取県定住機構　関西窓口

〒530-0001　大阪府大阪市北区梅田1-1-3-2200
大阪駅前第３ビル22階
鳥取県関西本部内

電話 0120-841-558（平日８:30～17:15）
HP https://furusato.tori-info.co.jp/iju/support/index.html



飛行機

- 東京から約80分　⇒　鳥取砂丘コナン空港から車で約40分、米子鬼太郎空港から車で約70分

ＪＲ

- 大阪から特急スーパーはくとで約３時間
- 岡山から特急スーパーいなば・山陰本線経由で約３時間

バ　ス

- 大阪・神戸から倉吉駅まで高速バスで約４時間　⇒　倉吉駅到着後車で約10分
- 広島からハワイアロハホールまで高速バスで約４時間45分
- 岡山から倉吉駅まで高速バスで約２時間30分

自動車

- 大阪から中国自動車道、鳥取自動車道を通り約２時間50分（鳥取市内から約40分）
- 広島から中国自動車道、松江自動車道、R9を通り約３時間30分
- 岡山から岡山自動車道、米子自動車道、R313、R179を通り約２時間

湯梨浜町移住定住ガイドブック

発行　鳥取県湯梨浜町

【お問い合わせ】

湯梨浜町デジタル・みらい戦略課

〒682-0723　鳥取県東伯郡湯梨浜町久留19番地1

TEL 0858-35-3141　Fax 0858-35-3697

HP　https://www.yurihama.jp/　E-mail　ymirai@yurihama.jp

掲載の情報は2026年10月現在のものです。データが変更になっている場合もありますので、あらかじめご了承ください。